〒358-0003 埼玉県入間市豊岡 4-2-2 TEL/04-2964-2511 FAX/04-2964-2519 Eメール/ center@machisapo.com http://iruma-skc.seesaa.net/

第3回研修講座 -協働事業で団体力をみがく-を開催しました・・・11/09(火) 午後6時~8時



講師◇犬塚裕雅氏(一般 社団法人 CAT 代表理事)

イルミン内市民活動センター活動室1で、大塚裕雅氏を講師に迎え、2010 年度 第3回研修講座 「協働事業で団体力をみがく」が開かれました。参加者14名。

前半は団体力の定義から始まりました。「団体力は提案力と実践力の相乗効果からなる。提案力は地域のニーズを発見、共有する力、市民発想で企画する力、企画を伝え共感させる力。実践力は、実行する力、マネージメントする力、成果を追求する力で、人材力(人の力)の集まり。ものごとを学習する力で、期待する成果を出す行動ができること」と説明。

これに基づき、参加各団体の強み、弱みを点検しました。協働事業は自分たちの 気づかなかった強み、弱みを認識するよい機会となります。

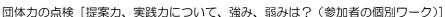
入間市の協働事業や松戸市の協働事業の事例について、その特徴を解説していた だきました。後半は協働事業の類型やNPO活動の基本構造、ロジックモデルとい

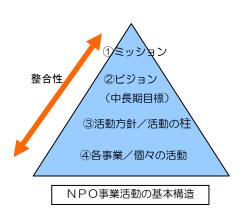
う団体力をみがく新しい方法を紹介していただきました。わかりやすい説明と解説で、参加者は熱心に聞き入りました。次回のロジックモデルを用いた演習が楽しみです。

団体の力 = 提案力×実践力

提案力	①市民目線で発見する力、共有する力②活動として企画していく力③わかりやすく伝える力
実践力	①実行する力②マネジメントカ③成果を追求する力







_	当体力の無限「近来力、天政力について、強い、弱いは:「多加自の自加ラーフ力」				
	団体		提案力	実践力	
	А	強み	・人生経験豊富	・人数がいる	
		弱み	・まちづくりの意識が足りない	・若い人が少ない	
	В	強み	・専門性をもっている	・他市との人的つながりがある	
			・問題提起力が強い		
		弱み	・ニーズが限られて、少ない	・メンバーが忙しすぎて、集ま	
			・普通の人が入りにくい	りにくい	
	С	強み	・専門職としての提案力	・小集団なのですぐできる	
		弱み	・NPO としては恵まれている	・長期的なビジョン、モチベー	
			が職業的資金力がない	ションの維持力がない	
	D	強み	・講座の提案ができる	・ITに関して実践力がある	
		弱み	・一部の人に偏る	・若い人がいない	
	Е	強み	・担当内の情報共有	・部下、職員に恵まれている	
		弱み	・提案しても実績につながらな	・決められた予算の中で事業実	
		55.7	(1	施	

第4回研修講座 - ロジックモテルで協働事業 - を開催しました ・・・12/08(水) 午後 6 時~8 時

イルミン内市民活動センター活動室 1で、2010年度第4回研修講座「ロジックモデルで協働事業」が開かれました。参加者22名。講師は、第3回に引き続き犬塚裕雅氏(一般社団法人CAT代表理事)です。

前回のおさらいとしてロジックモデルについての講義を受けた後、EMネット埼京の上山さん、救命ボランティ



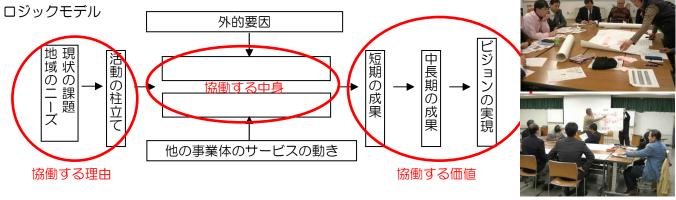
アFADの横峰さんからの情報提供をもとに、グループワークでロジックモデルの演習に取り組みました。ロジックモデルを実際当てはめてみることで、あっという間に時間が経ち、それぞれのグループごとに、横峰グループでは久保さん、上山グループでは宇野さんがその成果を発表しました。今後、協働事業をはじめ、団体の事業の企画などにロジックモデルが大いに活用されるものと期待されます。

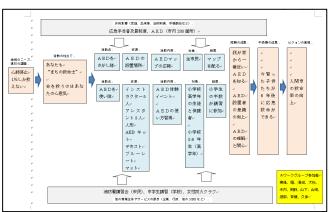
ロジックモデルを実際の活動に当てはめる演習によって、参加者のみなさんが相互に活発な意見交換も出来て、盛況のうちに研修講座を修了することが出来ました。

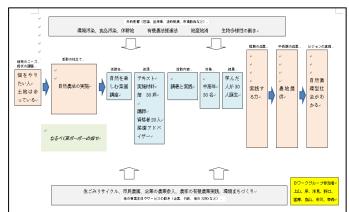
<参加者の感想: 宇野藍子さん>

講義を聞く前までロジックモデルという言葉を聞いたことはなく、協働事業における難しいミッションのような先入観がありました。しかし前半の犬塚先生のわかりやすい講義と、後半の受講生たちと実際に試みた演習により、ロジックモデルが身近に感じられました。というのも、普段から協働事業において、目標を立て活動内容を考えたり、その結果を踏まえて次の事業に生かしたりしていたからです。しかし、協働事業の実施に関して、論理的に検証するプロセスを立てて、説得力のある分析を行うということまではできておりませんでした。今後、協働事業の管理、説明ツールとして、ロジックモデルを大いに活用していきたいと思います。

※ロジックモデルは、目標と結果の間の道程を描いた見取り図です。この見取り図を作成することで、協働事業 における目標と結果の因果関係を検証できるだけでなく、内部または外部への説明ツールともなりえます。







平成 22 年度の登録団体交流会を 10 月3日(日)に開催しました。

当日は、とても良い天気で、市内では地区運動会やさまざまなイベントも行われていました。特に、障害者スポーツ大会が開催されていましたので、福祉系団体からの参加は少人数になってしまいました。 それでも、参加団体は18団体で、参加者は29名でした。

第一部 センター利用者連絡会

1. 運営委員会からの報告

コミュニティカフェの利用状況については、平成22年3月から9月の間に142名、17 団体利用しています。カフェの利用者から、お茶代として2,000円のカンパがありました。また、コミュニティカフェに相応しいテーブルを置きたいとの話が持ち上がり、安価でちょっとおしゃれな丸テーブルを購入しました。

2. 意見交換

意見交換では、①今後は、間伐材を利用したものを置いた方がいいのでは。②コミュニティカフェのコピー代 1 枚 10 円は高すぎるので、新しいプリンターを購入した際は、紙代含めて 1 枚 5 円にしてほしい。③コミュニティカフェを午前中も利用したいので、窓口も午前中から受付を行ってもらいたい。そうすることにより、登録団体もイルミンで活動しやすくなる。④コミュニティカフェの場所が奥すぎて、利用しづらい。活動室 5 と入れ替えるか、ロビーでお茶を出すサービスなどに切り替えた方がよいのではないか。といった活発な意見が出された。今後は、本日の意見等をふまえ、センター利用者連絡会運営委員会にて、検討していくこととなりました。

第二部 登録団体交流会

議題:各登録団体の自己紹介

- ① 新規登録団体紹介
- ② 各団体の自己紹介と活動紹介

議題:各市民団体への質疑応答など 団体の活動について質疑が活発に行われ、各団体の相互理解が図られました。



◆12月11日(土)環境団体交流会が開催されました。

入間市環境まちづくり会議では、市民活動センターに登録している環境分野の活動団体を対象に 交流会を開催しました。参加団体は7団体で参加者は18名でした。

入間市環境まちづくり会議の会長から、市内で活動されている環境団体の皆さんと一堂に会する機会が持てたことのお礼があり、その後、各団体に活動状況の報告をいただきました。また、来年度の入間市環境展への参加を依頼しました。和やかな雰囲気で会議をとじました。

(参考)

入間市環境まちづくり会議は、入間市環境基本計画の 推進母体として、入間市環境基本計画の基本方針及び基 本施策などに沿った事業を立案し、市民、事業者及び民 間団体を有機的に連携させ、具体的に調整していく、或 いは、考えていくことが役割となっている団体です。



センターの活動状況について

◆初心者向けパソコン講座を開催しました。

9月から 11月にかけて、6回シリーズで Word の基礎をマスターする講座を開催しました。

文字の入力から始まり、書式の設定、表の作成、図の挿入などをマスターした後に練習問題を作成しました。みなさんもスキルが身についた事を実感されたようです。

スタッフも多い時は5名で対応し、ほとんど1対1の講習の時もあり、みなさんに満足して頂けたと思います。

次の機会にはより多くの方に出席して頂きパソコンに 慣れて情報発信ツールとして頂くことを願っています。



みなさん極めて熱心でした

◆情報発信お助け隊

市民活動センターでは毎週月曜日、水曜日の午後1時~5時の間で、まちサポのスタッフが「情報発信お助け隊」を行っております。

Word、Excel のちょっとした疑問、メールに写真を添付したい、ブログを作りたい、作り変えたいなど、パソコンに関する初歩的困りごとから中級くらいの難問までサポートを行っています。

これまでには、パソコン講座を修了した方から、メールやデジカメのデータ処理方法等についての再相談もあり、一緒に解決してきました。パソコンでお困りのことがありましたら、些細なことでも結構ですので、市民活動センターに是非ご連絡下さい。きっと何かが見つかると思います。



◆第3回センター利用者連絡会運営委員会が開催されました

市民活動センターの運営について検討する「センター利用者連絡会運営委員会」が1月18日コミュニティカフェで開催されました。

団体交流会で選出された委員のみなさんによって市民活動センターをより使いやすくするため多岐にわたって議論されています。今回は市民活動センターの備品、(間伐材を利用した椅子、コミュニティカフェのプリンター、メールボックス等)について、3月26日の団体交流会での提案内容が検討されました。



コミュニティカフェをどしどしお使いください!!



活動室を利用した後ゆっくり お茶をしながらおしゃべりでもいかが。 オープン 平日 13 時~17 時

場所は1階の奥です

活動団体紹介

このコーナーでは、市内で活動する団体の皆さんに登場いただき、活動内容やイベント情報の提供をしています。

救命ボランティア 「FAD」

代表:横峰貴子 TEL2965-3612 〒358-0011 入間市下藤沢 1033-14

「救命ボランティアFAD(ファッド)」は、入間市の救命率を向上させることを目標に、平成13年4月1日に発足しました。

名称の由来は、**F**irst **A**id (応急手当)・**D**iffuse(普及) の頭文字で、救命手当の普及啓発を活動の目的としています。

現在の会員数は23名、応急手当普及員・看護師・ 保育士・訪問介護員・防災士など、有資格者で構成されています。



の言葉かけ、救急隊員への引き継ぎなど、季節・場所・ 時間帯なども取り入れた、実際の現場で本当に役立つ 事を教えています。

命にかかわる重篤な傷病者の場合、発症初期の10 分間の対応によって救命率の向上が大幅に図れます。

救急車が現場に到着するまでの数分間、その場に居 合わせた人にしか出来ない事が有ります。

傷病者有事の際、誰もが躊躇なく救命手当を施すことが出来るように、傷病者の社会復帰を切に願い、これからもFADは熱意ある活動を続けます。

かけがえのない命を救うために、救命手当を習得しましょう。

E-mail aed119@fad,irumacity.com



入間市朗読ボランティアグループ 「はづき」

代表: 須藤義美 TEL2962-6325 〒358-0003 入間市豊岡 4-6-27

"私たちは愛します 愛します 日本の言葉 アイ アイ アイ 愛から始まる日本の言葉" 川崎洋「愛する日本語のためのスケッチ」より

横文字が日本を席捲しかねない今日、愛する日本の言葉一つ一つの美しい調べを大切に、私たちの声として届けたいと努力しています。毎月1回、県下20余ヶ所の朗読ボランティアグループの講座を受持っている先生にご指導頂いています。「アエイウエオアオ」の発声から勉強会は始まりますが、最も基本となる腹式発声は歳月の助けもあってかいつの間にか習得してきました。

昭和59年8月に発足、 早や26年を数えます。現 在55名の会員が在籍して います。視覚障害者へのサ ービスを第一に、広報誌の



音訳、街角の情報を集めたタウンインフォメーションを届けています。対象も他の障害者、高齢者、子供と広がり、作業所、老人ホーム、学童へと活動は活発です。口辺に広がる笑み、また来てくださいね、と差し出される手、子供たちのむせかえるほどの熱気、どれにも暖かなものを頂いて帰ります。日曜日の早朝FMチャッピーで朗読を放送、図書館依頼の本をDAISY図書として作成、朗読力向上の一助にもと小さな朗読会も開催しています。また、視覚障害者を囲んで3ボランティア団体からなる「四つ葉会」は終始和やかな雰囲気につつまれ、楽しく交流を重ねています。

情けは人の為ならず、ボランティアもまた然りですね。ささやかであっても他人の為になる、それも自分の好きな事で、となればこれ以上言うことはありません。



して「はづき」へお入り下さい。…お待ちしています!

"明日へ伝えたい 語りつぎたい 愛する日本の心を 日本の言葉を"

センターからのお知らせ

◆2月に自治会向けパソコン講座を開催

エクセルを利用して会計報告を作成する講座を開催します。

日 時:2月19日(土)・26日(土)・3月5日(土)午前10時~12時(3回シリーズ)

定 員:10名

場 所:駿大ふれあいハウス

参加費:3,000円(資料代含む)

応募方法: 電話 2964-2511(平日午後1時~5時) FAX2964-2519

E-Mail center@machisapo.com

詳細は市民活動センターに問い合わせください

共 催:まちづくりサポートネット元気な入間・入間市

◆第2回登録団体交流会を開催

第2回登録団体交流会を以下の内容で開催します(詳細は検討中)。

日 時:3月26日(土)午後2時から5時(予定)

場 所:イルミン内市民活動センター 活動室1

内 容:第一部 講演:楽しく元気に市民活動を続けるコツ(講師:笑顔せたがや・山崎富一さん)

第二部 センター利用者連絡会

第三部 団体交流会

◆平成23年度の市民提案型協働事業について

今年度スタートしました市民提案型協働事業は、採択された3団体による事業が順調に実施されているところです。既に終了した事業もあり、参加された市民の方から高い評価をいただいております。

平成23年度は、自由提案事業に加え、市がテーマを設定し、NPO、市民活動団体等が関心あるテーマについて事業を提案するテーマ設定提案事業が始まりますので、市の各種計画の実現につなげていきたいと考えております。

平成23年度の主なスケジュールは以下のとおりです。

日程	内容
2月8日 (火)	募集説明会
2月9日(水) ~3月8日(火)	提案募集期間
4月13日(水)	第1次審査(書類審査)
5月14日(土)	第2次審査(公開プレゼンテーション)
5月下旬	事業の決定
6月	事前協議&契約書の締結
7月~2月	事業の実施期間
3月中旬	事業報告会

= 数多くの団体からの提案をお待ちしておりますので、よろしくお願いいたします。=



http://www.machisapo.com/

編集・発行/まちづくりサポートネット元気な入間(市民活動センター内)